

会員の皆様

第6回 「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催について

研究会主査 伊藤重隆

厳しい寒さが続いております。寒さに負けず平成21年度最後となる研究会を開催しますので、皆様の積極的なご参加をお願いします。研究会は2部構成で行います。

第1部では、情報システム開発の成否を握る要求定義を組織的に行う技術体系である要求工学の世界とわが国における動向、並びに、要求工学を実践するための知識体系REBOK (Requirement Engineering Body Of Knowledge)を紹介することを予定しています。

第2部は、当研究会のテーマである人間活動の一部である問題解決の哲学についてと手段の有効性に関する境界条件の哲学等を論じて頂き情報システムのあり方について理解を深める機会とします。

第6回「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催ご案内

下記の要領により、第6回研究会を開催しますので奮ってご参加ください。  
参加希望の方は、主査までご連絡をお願いします。

(メールアドレス：[shigetaka.itou@mizuho-ir.co.jp](mailto:shigetaka.itou@mizuho-ir.co.jp))

開催日時 平成22年3月27日(土) 午後1時30分  
場所 慶應義塾大学理工学部矢上台創想館14棟3階  
ディスカッションスペース 33+34  
第1部 午後1時30分—3時 質疑時間 20分  
題目 「要求工学の動向と要求工学知識体系(REBOK)の取組み」  
—ユーザーとベンダーの架け橋となる要求工学の実践—  
講演者 南山大学 情報理工学部教授  
青山 幹雄氏  
10分休憩 —  
第2部 午後3時30分—4時30分(予定) 質疑時間 20分  
題目 「問題解決の問題」と「システムの問題」を論ずる  
講演者 (株)ジー・エヌ・エヌ専務取締役(元慶應大学専任講師)  
川瀬 武志氏

以上